



042 ( 477 ) 9891

**特定非営利活動法人たすけあいぐるーぷぬくもり総会**

理事長 細貝泉

6月29日（水）生涯学習センターに於いて令和4年度第21回の総会を開催しました。職員の21名が出席し、今後の当法人の在り方について積極的意見が交わされました。

特に訪問介護の職員の確保にどのように対応しているのか。更に職員の待遇の改善、正社員への登用の対応等に質問が集中しました。

また、昨年の東京都による、実地指導検査の結果についての報告が行われましたが、指摘事項の多くは法令に対する認識の欠如に起因するものと考えられ、今後の大きな課題となったことも事実であります。

団塊の世代が75歳に達する2024年にはヘルパーが約30万人不足すると言われております。職員の確保が急務となっております。また職員の待遇改善も取り組んでいく必要があります、そして社会の要請に応える体制を構築しなければいけないと考えます。

**イベント 「みんなで歌おー あの名曲を！」開催**

来る10月1日（土）14：00～生涯学習センターにおいて、市民を対象に「みんなで歌おー」を企画します。

3年前の11月30日に行いましたが、実に多く市民の方に来ていただきました。いままで、コロナ禍で思うように開催できませんでしたが、今年度はぜひ開催にこぎつきたいと考えます。



さらに、コロナ前に行っていた、「足つぼセミナー」もできれば来年の3月頃に開催したいと考えます。このイベントも実に多くの方のご来場があり、人気がありました。

コロナの影響で様々なイベントが中止となりましたが、今後は適切な対応を図りながらこうしたイベントを復活したいものと考えます。

政府が 2020 時点で推計した数字によると認知症の人は 602 万人であり、高齢者の実に約 6 人に 1 人が認知症であると考えられます。

更に、団塊の世代が全員 75 歳になる 2025 年には高齢者の約 5 人に 1 人にあたる約 675 万人が認知症になると見込まれます。



また費用面を見ると、在宅で家族が介護した場合、1 週間あたり 16.6 時間、さらに介護従事者の賃金にあてはめて、1 年間にかかる金額は 6 兆 7718 億円、医療費 1 兆 734 億円、公的介護サービス費用 4 兆 7832 億円、合計 12 兆 6283 億円となり、認知症の人 1 人あたりで、年間約 350 万円かかる計算となります。

専門家によりますと、このような計算はあまり集計されてこなかったが、家族介護を金額に換算した「隠れたコスト」は非常に大きな額になると指摘しております。

ところで、政府が 19 年に「認知症施策推進大綱」で発症を 1 年遅らせるため、「共生」とともに進行を緩やかにするというかたちでの「予防」を前面に打ち出しました。しかし、確実に有効な「予防法」は研究段階であり、病状自体を改善する薬はまだありません。

こうした状況下で、国の制度として「介護休業」(対象家族 1 人あたり 3 回まで通算 93 日休業可能)や「介護休暇」(対象家族 1 人で年 5 日まで)などの制度があります。

しかし実際には介護離職防止策として周知が進んでいないのが実情と言われております。専門家は研修等を通じて社員一人一人が理解できるよう重ねて知らせることが重要と指摘しております。

### 医療、介護人で不足への対策

朝日新聞令和 4 年 5 月 28 日付け

政府の規制改革推進会議は医療や介護分野での人で不足を緩和するため、条件を満たした介護付き有料老人ホームなどの介護施設で人員配置を特例的に緩和することが取り上げられました。

介護人材は高齢者がピークになる 2040 年には約 69 万人が不足と言われております。こうした人材不足を補うためにも IT を使って業務を効率化した 1 部事業者には入居者 3 人に対し介護職員ら一人を配置する今の基準を緩和する方向で検討する予定であります

### ネバネバ食材で衰え知らず

長生きのためのヒントから(小冊子)

納豆やオクラなどのネバネバした食材には「ムチン」と呼ばれる成分が含まれており、糖質と結びついて糖質の吸収を遅らせる作用があります。この作用によって大量のインサンの必要がなくなり、すい臓に負担をかけなくて済みます。朝食を和食で取ると、納などネバネバした食材が定番ですが、これは健康長寿を目指すには抜群の食です